

考えない生産、流通、消費がゴミ問題を行きづませたわけであります。

廃棄物問題を解決するには、生産、流通、排出、処理処分の各過程を一つのシステムとして把握し、各過程について、行政、事業者、消費者がそれぞれ責任を分担してゆくことが、必要であります。

この際の視点は、いうまでもなく、廃棄物の抑制、再資源化及び適正処理ということでありま

す。
地球環境問題において人々を惑わす怪しげな情報が多すぎます。そんな理屈におどられても何にもなりません。今、本当に必要なのは環境問題をめぐるさまざまな状況をきちんと把握して、その問題を社会のシステムの中で解決してゆく具体的なプログラムをつくり、社会的、政治的な運動を展開していくことではないでしょうか。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

4月20日例会： 会員卓話 山口龍二さん

4月27日例会： 会員卓話 丸山誠一さん



三条北ロータリークラブ週報

まことの幸福は人助けから

Real Happiness is Helping Others
国際ロータリー会長 クリフォード L. ダクターマン 第2560地区ガバナー 栗山 清

例 会 日
1993. 4 . 13
累 計 No 313
当 年 No 38

会 長／高 橋 彰 雄

幹 事／村 山 誠 一

S A A／佐 藤 義 英

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行 事： 卓話 「ゴミの問題について」三条市民生部生活環境課長 丸山 進様

出 席： 本日の出席 56名中36名

先週の出席率 56名中50名 89.29%（前年同期94.44%）

先週のメイクアップ： 4月7日 三条RCへ 山本 充さん 堀川正幸さん 外山晴一さん

8日 燕RCへ 小林 満さん

12日 三条南RCへ 中条耕二さん 外山晴一さん 今井克義さん

味方義一さん

ビ ジ タ ー： 三条RCより 荻野保和さん

三条南RCより 永桶栄資さん 野島広一郎さん

ゲ ス ト： 三条市民生部生活環境課長 丸山 進様

会 長 挨 拶： 高橋彰雄

今日のお客様は三条市役所の丸山課長さんです。環境保全の一環として「ゴミの問題」について卓話をお願いしてあります。大変御苦労様です。

過日市内5クラブの有志でゴルフコンペがあり参加することに意義ありと、B・Bならぬ3番とハジを搔いてまいりました。優勝は当クラブ羽賀さんでした。もう一つ、ハジを搔いてまいりましたのが当日不参加が3名という幹事さんは大変迷惑を掛けてしまいました。ところで、ウグイスの鳴き声を聞きながら楽しんでまいりました。ウグイスといいますと私の家の裏の庭、いや、イチワにもならない木にウグイスが飛んで来て鳴き声を聞かせてくれます。毎年一、二回必ずどこから来るのかやって来ます。来年も来るといいなと思って居ります。

ゴミの問題ですが、私の会社のある大島工業団地の取付道路1.3キロの空カン、ゴミ拾いをやることになって居ります。空カンの投げ捨てで牧草を刈り取ると空カンと一緒に草と粉碎して飼料とする為に家畜に被害を与えるそうです。食べ物の中に小さな金属片が混っているかと思いますと口の中か食道か胃の中、腸がどんなになっているか考えただけでもぞっといたします。私達人間が平

気で何気なしにやっている行為がこんなところにも害を与えています。拾うよりも捨てないマナー、相手に不快な思いをさせないマナーを心掛けたいものです。では丸山課長さん今日はよろしく
お願い致します。

幹事報告： 村山幹事

- ◇ 先週配付致しました、月信10号7頁に「1992～93年度意義ある業績賞」に、当クラブが昨年3月に行いました「さけ稚魚放流」が、第2560地区内で第2位に選ばれその記事が掲載されております。
- ◇ 熊本グリーンロータリークラブより「ロータリー情報集」改定第三版を発行、新会員の手引書・新会員へのプレゼント等に是非ご利用下さい。
- ◇ ガバナーより地震義援金協力の礼状を頂戴しております。
当クラブはBOXより釧路沖は5,600円能登沖は2,800円抛出致しました。
当地区では釧路沖512,500円、能登沖では245,850円集まり被災地域に送金いたしました。

ニコニコボックス：

- 永 桶 栄 資 君 （三条南RC）BOX席へ座ったが因果で。
- 羽 賀 一 夫 君 先日の5クラブゴルフコンペで優勝と馬券を取りましたので
- 堀 川 正 幸 君 11日（日）は良い天気恵まれ、出雲崎で楽しいゴルフをして来ました。エトの会の大会で我が末広会が個人、団体とも優勝しました。
- 吉 田 春 雄 君 15名入社した新入社員の研修が、昨日全部終了しました。元気の良い新人ばかりで、これからを大いに期待しております。
- 佐 藤 啓 策 君 桜がちらほら咲き始めてきました。やはり春は良いですねえ、特に雪国である新潟の春は、格別に良いですねえ。
- 平 松 利 朗 君 同期生の丸山さん、今日はお忙しいところを卓話ありがとうございます。どうぞ気楽にお話し下さい。
- 梨 本 清 一 君 丸山課長さん、ようこそおい出下さいました。「美しい地球」はロータリーの永遠のテーマです。よろしくご指導お願いします
- 齊 藤 正 君 丸山課長さんの卓話おおいに期待しています
- 本間建雄美君 丸山生活環境課長さんの卓話期待しています。
- 山 本 充 君 春の日のロータリーの昼食あたたかくて、^{ひた}額にあせをかきながらおいしくいただきました。
- 木 宮 隆 君 BOXに協力して
- 坂 内 康 男 君 BOX協力、天気が良いのと

ロータリー財団：

- 大野新吉君 農耕の季節到来、私の出番がやってまいりました。余す処2ヶ月程になりまし

た。益々のご協力お願いします。

石川友意君 長女が高校に入学いたしました。

卓 話： 「ゴミの問題について」 三条市民生部生活環境課長 丸山 進様



本日は、ゴミの問題について北ロータリークラブでとりあげていただきありがとうございます。

高度経済成長のもとで、大量生産・大量消費・大量廃棄というサイクルの中に入ってしまったゴミ問題。今やゴミ問題は、地球環境を考える際に、決して避けて通れないほど、大きな問題になっております。

法律では、ゴミを廃棄物と言い、家庭や商店、事務所から出る一般廃物と、工場など産業活動に伴って生じる産業廃棄物の2種類に分け

ております。

処理に関しては、一般廃棄物は市町村、産業廃棄物は、排出事業所の責任で行なうよう法律で義務付けられております。

はじめに、三条市の廃棄物処理の現状から、お話をさせていただきます。

市では、可燃ごみ、不燃ごみ、使用済乾電池、ガラスビンの4種類に分別しております。

可燃ごみは、市が直接収集し、嵐南、嵐北地区の2地区に分け、週3回収集、ごみはステーション方式による各自持ち出しと、収集したものは、清掃センターに搬入され焼却処理しております。

不燃ごみは、市内8地区に分け、月2回業者委託による収集、ごみステーション方式による各自持ち出しとし、収集したものは、清掃センターに搬入、前処理をしたあと、破砕機にかけ、可燃ごみ、金属ごみ、埋め立てごみに分類し、それぞれ処理しております。なお、不燃ごみ収集と同時に使用済乾電池も収集し、清掃センターで保管しております。

ガラスビンは、市内16地区に分け、収集前日にコンテナを配備し、当日収集で、業者委託による、月1回、清掃センター隣の新潟ガラスリサイクルセンターに搬入、生（いき）ビンとカレットに分け資源化しております。

可煙ごみは、清掃センターで焼却処分し、不燃ごみは、同センターの破砕にかけ、破砕するか、又は、道心坂埋立地で処分します。

次に、泥カマス、ですが、春、秋の全市一斉清掃の期間に市民に協力を得て、側溝の泥上げを実施し、汚泥は業者委託により道心坂埋立地で処理しております。

なお、平成3年度からは、ごみの減量化、資源化をはかるために「生ごみ処理器設置奨励事業」と「有価物集団回収奨励事業」を実施しております。

現在の問題点ですが、使い捨て商品や再利用のきかない容器の氾濫も必要以上にごみの増加をもたらしております。そこへ処理施設や埋立地の不足で事態は深刻化するばかりであります。廃棄を